

令和6年9月議会において

検討を約した事項

(令和7年12月末現在)

令和6年9月議会において検討を約した事項

担当部局
関係部局

1. 知事が検討を約した事項(5項目)

- | | | |
|--|---------|------|
| (1) 「大阪府安全なまちづくり条例」の改正検討(振込限度額の引下げ) | 危機管理室 | (終了) |
| (2) ワンストップ支援センター機能の維持・継続 | 危機管理室 | (終了) |
| (3) 基礎自治機能の充実強化について | 総務部 | |
| (4) 御堂筋イルミネーションの点灯時間延長について(24時間楽しめる都市・大阪の実現に向けて) | 府民文化部 | (終了) |
| (5) 万博のレガシーである「静けさの森」の残置について | 大阪都市計画局 | |

2. 知事が国への要望を約した事項(1項目)

- | | | |
|----------------|---------|--|
| (1) 米の流通不足について | 環境農林水産部 | |
|----------------|---------|--|

令和6年9月議会において知事が検討を約した事項

番号	質問項目	検討を約した内容要旨	対応状況（R7.12月末時点）	検討期限（予定）	質問の種類（会派）	担当部局 関係部局
3	基礎自治機能の充実強化について	市町村における、さらなる行財政改革や広域連携、自主的な合併の取組について、府として、インセンティブとなる効果的な支援策を検討していく。	令和7年3月、基礎自治機能の充実・強化に関する施策を総合的に推進するための基本方針を策定した。 この基本方針を踏まえ、令和7年度から、より踏み込んだ将来のあり方や人材確保等の課題解決に向けて取り組む市町村を検討・議論の段階から支援する市町村振興補助金（基礎自治機能充実強化推進分）を拡充したほか、市町村の公共施設の最適配置の取組を支援するための市町村施設整備資金貸付金（特別枠）の創設などの支援に取り組んでいる。		代表質問（維新）	総務部

令和6年9月議会において知事が検討を約した事項

番号	質問項目	検討を約した内容要旨	対応状況（R7.12月末時点）	検討期限（予定）	質問の種類（会派）	担当部局 関係部局
5	万博のレガシーである「静けさの森」の残置について	令和6年度内に、大阪府市として「夢洲第2期区域のマスタープラン」を策定することとしており、この中で「静けさの森」の残置についても、その実現可能性や手法等を含め検討していく。	<p>夢洲第2期区域においては、万博の理念を継承したまちづくりを進めることとし、令和6年9月に「夢洲第2期区域マスタープランの策定に向けた民間提案募集」を開始し、まちづくりについて具体的な提案を受け、令和7年1月に2件の優秀提案を決定した。</p> <p>令和7年4月には、この優秀提案の内容を参考に、「夢洲第2期区域マスタープランVer. 1.0」を策定し、同年10月には、万博レガシーの継承として静けさの森の樹木の利活用について、2025年日本国際博覧会協会及び関係者との協議結果を踏まえ、記載内容を更新した「夢洲第2期区域マスタープランVer. 2.0」を策定した。</p> <p>今後、大屋根リングの利活用についての検討結果などを踏まえ、令和8年春頃に「夢洲第2期区域マスタープランVer. 3.0」を策定し、同マスタープランを踏まえた開発事業者の募集を開始する予定であり、開発事業者に対し、当該樹木を利活用した、まちづくりと一体となった緑地等の整備の提案を求めている。</p>	令和6年度内	一般質問（維新）	大阪都市計画局

令和6年9月議会において知事が国への要望を約した事項

番号	質問項目	要望を約した内容要旨	対応状況（R7.12月末時点）	質問の種類 （会 派）	担当部局 関係部局
1	米の流通不足について	令和6年に生じた米の品薄状況の背景や原因についてしっかりと分析し、二度と同じ状況をつくらぬような対策を講じるよう国に求めていく。	<p>国は令和7年8月に総理大臣をトップとする関係閣僚会議において、米の需給見通しに関し、精米歩留まりの悪化やインバウンド需要等を反映できていなかった、また、農林水産省は米の流通実態の把握に消極的であり、政府備蓄米の放出時期が遅延した等の検証結果を示した。</p> <p>今後、生産量に関する統計調査の精度向上、需給の変動に柔軟に対応できる需給見通しの作成、流通構造の透明性確保のための実態把握の強化、政府備蓄米にかかる法改正や運営の見直し等の対応策を講じることとされており、引き続き、国の対応状況を注視していく。</p>	環産委員会 （民主）	環境農林水産部